

2024年3月期 第3四半期 決算補足資料

2024年2月5日
プリマハム株式会社

24年3月期 第3四半期 連結損益



(億円 %)

	前期		2024年3月期			
	3Q累計	売上高比	3Q累計	売上高比	前期比	前期差
売上高	3,284	-	3,426	-	104.3	+142
売上原価	2,905	88.5	3,030	88.4	104.3	△125
売上総利益	379	11.5	396	11.6	104.5	+17
販売管理費	291	8.9	292	8.5	100.3	△1
営業利益	88	2.7	104	3.0	118.6	+16
経常利益	93	2.8	112	3.3	120.0	+19
特別利益	0	0.0	2	0.0	5133.3	+2
特別損失	1	0.0	7	0.2	585.1	△6
税金等調整前四半期純利益	92	2.8	107	3.1	115.9	+15
四半期純利益	62	1.9	71	2.1	115.3	+9
非支配株主帰属 四半期純利益	3	0.1	9	0.3	307.1	△6
親会社株主帰属 四半期純利益	59	1.8	62	1.8	105.7	+3

【売上高総利益率】 0.1P好転 (11.5%→11.6%)

【売上高原価率】 0.1P好転 (88.5% →88.4%)

原材料・商品仕入 0.4P悪化

製造費用比率 0.5P好転

【販売管理費】 0.3P好転 (8.9%→8.5%)

人件費 0.1P好転

経費 0.3P好転

【売上高営業利益率】 0.4P好転 (2.7% →3.0%)

24年3月期 第3四半期 セグメント別



(億円　％)					
		前期実績	2024年3月期		
			3Q累計	前期比	前期差
加工食品セグメント	売上高	2,296	2,401	104.6	+105
	営業利益	91	96	105.0	+5
	営業利益率（％）	4.0	4.0	－	+0.02
食肉セグメント	売上高	984	1,021	103.7	+36
	営業利益	▲ 1	10	－	+10
	営業利益率（％）	－	0.9	－	－
その他	売上高	4	4	109.1	+0
	営業利益	2	2	107.2	+0
※調整額	営業利益	▲ 5	▲ 3	66.2	+2
連結合計	売上高	3,284	3,426	104.3	+142
	営業利益	88	104	118.6	+16
	営業利益率（％）	2.7	3.0	－	+0.4

注記) ※調整額・・・各セグメントに帰属しない全社費用

【商品別売上高】

	3Q累計	前期比
ハム・ソーセージ	857	108.2
加工食品	595	105.1
総菜（ベンダー子会社）	805	104.3
食肉	1,139	101.4
合計	3,426	104.3

※商品別「食肉」には加工食品セグメント食肉販売分を含む

【単体損益】

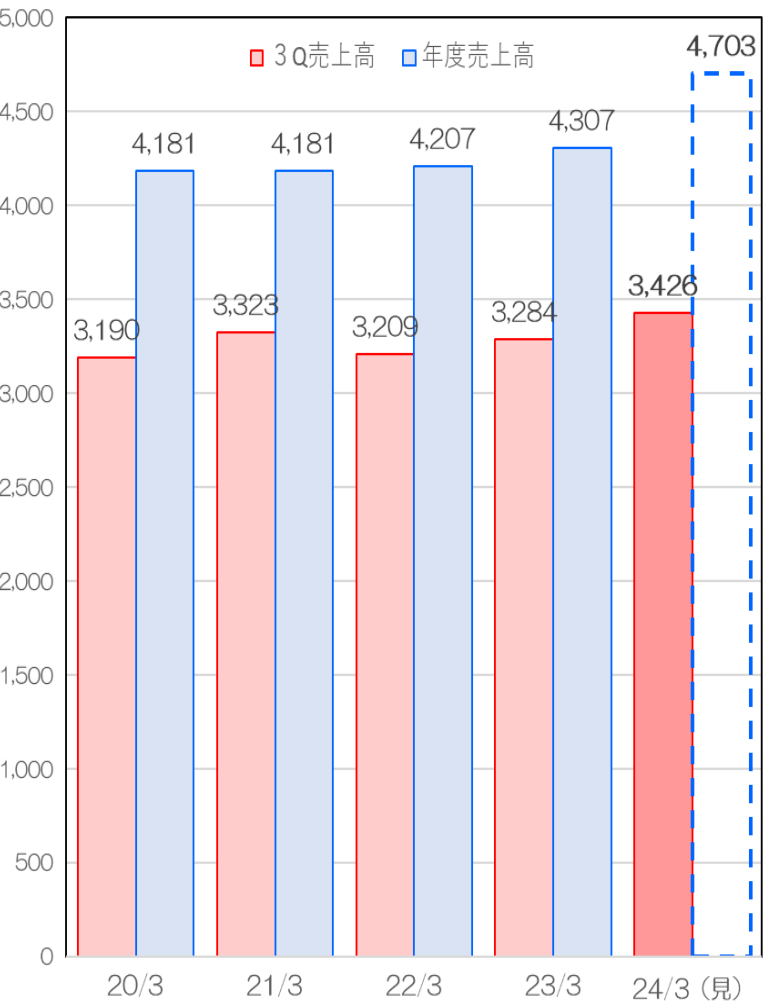
(億円 %)

		3Q累計	前期比	前期差
プリマハム単体	売上高	2,454	104.4	+104
	営業利益	56	87.3	△8
	営業利益率 (%)	2.3	-	△0.4

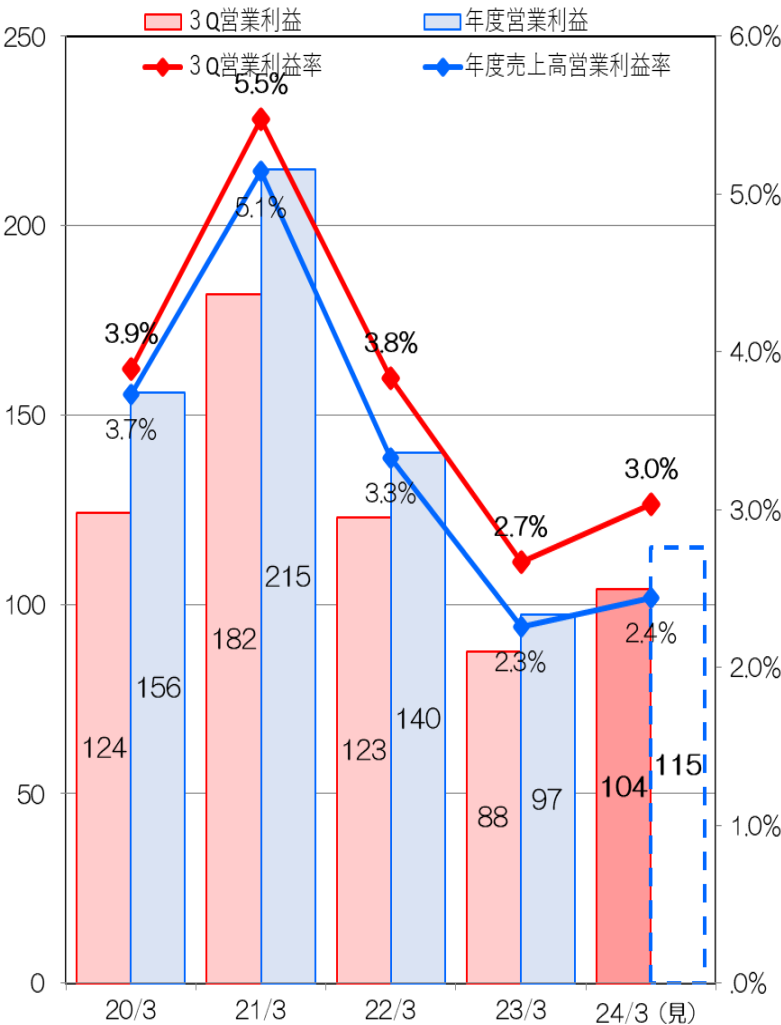
事業環境	・ 原材料価格等の製造コストは高止まりしており、当業界に限らず様々な業種で複数回の値上げを実施 ・ 国内消費はインバウンド消費の回復に牽引され外食需要等が回復しスーパーやコンビニ等の流通業の売上も堅調な一方で、実質賃金は物価高の影響でマイナスが続き消費者の生活防衛意識は高まっている。 ・ 食肉市場は現地相場や円安による仕入れコストの上昇が継続、疾病問題など厳しい事業環境になっている。
------	---

第3四半期 連結売上高、営業利益、四半期純利益の推移

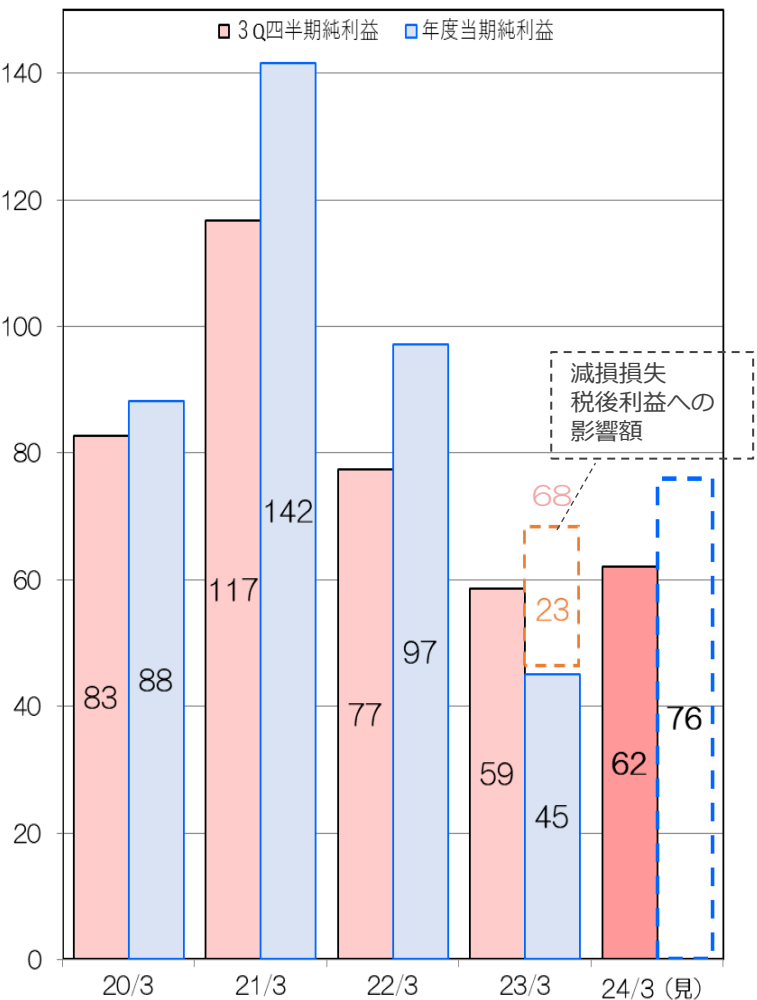
連結売上高 億円



連結営業利益・売上高営業利益率 億円



連結四半期純利益、当期純利益 億円



(注) ・22年3月期より収益認識会計基準(21年3月遡及適用)及び配合飼料価格安定制度に係る収入及び費用について採用した表示方法の変更を適用
 ・24年3月期通期は業績予想数値

※四半期純利益・・・親会社に帰属する四半期純利益

	取り組み	実績									
価格改定	○主原料やエネルギーコスト等の高騰によりハムソー及び加工食品を値上げ 価格改定日 23年10月1日～ 第4回目 [・2022年2月 第1回 ・2022年9月 第2回 ・2023年4月 第3回] 対象商品 ハムソー・加工食品 合計200品 (家庭用・業務用) 価格改定内容 3%～20%	○ハムソー売上高 ◇前期比 108% ○加工食品売上高 ◇前期比 105%									
販売	○シェア拡大の取り組み継続 ○香薫ウィンナー販売拡大、ブランド認知向上 ○連ローズ、連ベーコン新ブランド「家族でおいしく スマイルUP！シリーズ」の認知向上 ○市場が回復している業務用商品への取組 ○Eコマース新規取り組み・・ 自社ECサイトの開設～竹岸ハム商会～ ○キャンペーン、イベント、SNS (X (旧Twitter)、LINE) を活用したファン層の拡大  宝塚歌劇団 星組貸切公演  ホテルニューオータニ ビュッフェ  歳暮ギフト	○ハムソー販売数量 ◇前期比 103% コンシューマ 103% 業務用 106% ○加工食品販売数量 ◇前期比 100% 調理食品コンシューマ 99% 調理食品業務用 102% 調味生肉 100% ○コンシューマシェア ハムソー ◇前年差 0.8%UP ↑ (S C I データ 23年4月～23年12月)									
生産	○シェア拡大に対応した生産体制の構築による商品の安定供給 ○人時生産性向上によるコスト競争力の強化 ○生産効率向上の取り組み	○人時生産性 (2023年度4月-12月累計) <table><tr><td></td><td>ハムソー</td><td>加食</td></tr><tr><td></td><td>2.2%悪化</td><td>1.9%悪化</td></tr><tr><td>注) 量目変更分を考慮</td><td>0.5%悪化</td><td>1.6%悪化</td></tr></table>		ハムソー	加食		2.2%悪化	1.9%悪化	注) 量目変更分を考慮	0.5%悪化	1.6%悪化
	ハムソー	加食									
	2.2%悪化	1.9%悪化									
注) 量目変更分を考慮	0.5%悪化	1.6%悪化									
ベンダー	○お客様の要望に応えた新商品を開発、積極的な市場供給を継続	○ベンダー事業 売上高 ◇前期比 104%									
その他	○2024年物流問題への対応										

1. ハム・ソーセージ

① 全体（販売数量 前年比）

%

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q	構成比
ハム・ソーセージ計	110	104	101	103	
・ コンシューマ商品	117	103	101	103	75.0
・ 業務用商品	94	110	102	106	23.8
・ ギフト	93	98	97	83	1.2

② コンシューマ主要品（数量前年比）

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q
香薫ウインナー	123	110	107	106
ロースハム群	121	99	99	102
ベーコン群	122	100	96	102
十勝生ハム	116	98	92	97

▶ 香薫好調に推移 ロースハム群、ベーコン群も前年を上回る

③ 人時生産性改善推移（対前年対比）

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q
ハムソーセージ	6%改善	4%改善	0.2%改善	2.2%悪化
	※量目変更を考慮		2.0%改善	0.5%悪化

④ ベンダー事業（1社）売上高「対前年比」

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q
売上高	106	103	99	104

2. 加工食品

① 全体（販売数量 前年比）

%

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q	構成比
加工食品計	99	102	99	100	
・ 調食コンシューマ	112	94	103	99	29.0
・ 調食業務用商品	87	118	100	102	47.7
・ 調味生肉	105	88	95	100	20.8

② コンシューマ主要品（数量前年比）

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q
ハンバーグ群	141	103	91	93
ミートボール	104	101	100	76
サラダチキン（ハムソーを含む）	107	85	95	102
フライコンシューマ	108	86	115	107

③ 人時生産性改善推移（対前年対比）

	2020年度	2021年度	2022年度	23年度3Q
加工食品	4%改善	0%同一	1.6%悪化	1.9%悪化
	※量目変更を考慮		1.0%悪化	1.6%悪化

ハム・ソーセージ



加工食品

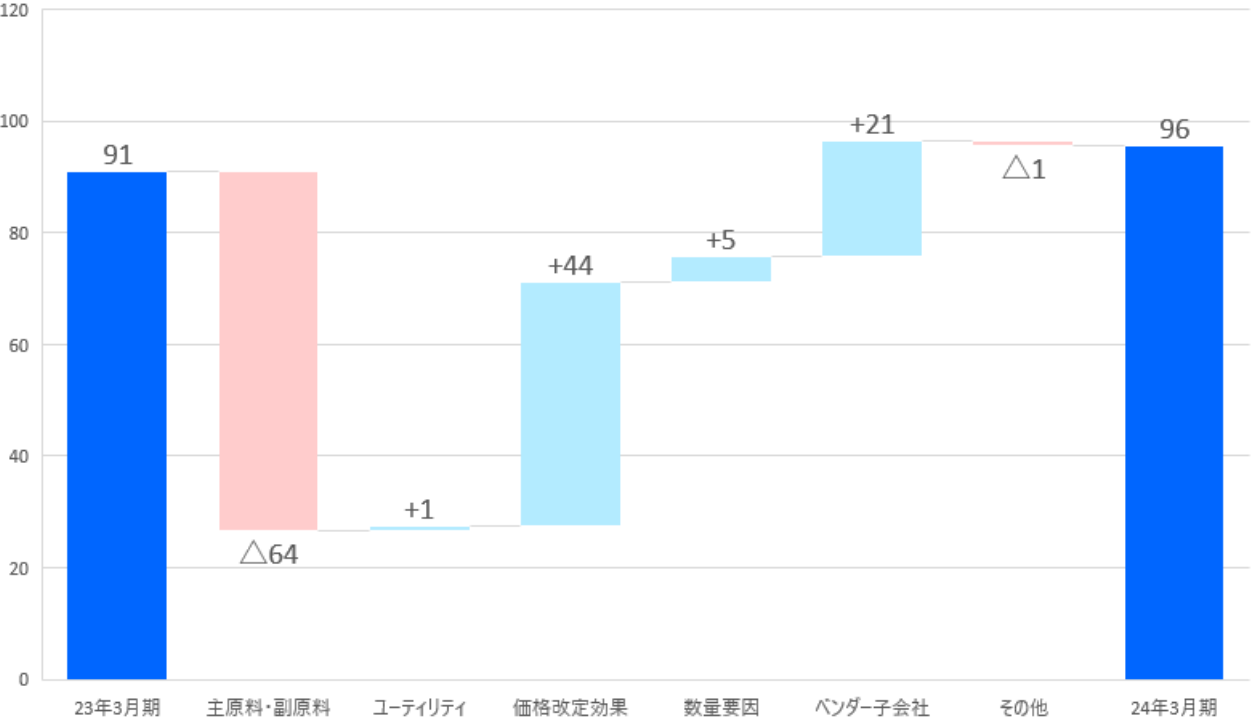


加工食品事業部門 営業利益 要因別増減



(億円 %)

	前期実績	2024年3月期		
		3Q累計	前期比	前期差
売上高	2,296	2,401	104.6	+105
営業利益	91	96	105.0	+5
営業利益率 (%)	4.0	4.0	-	+0.02



○コストアップ △63億円
主原料・副原料コストは高い水準だが
前期差が縮小

○販売 +49億円
(価格改定効果+44億円、数量要因+5億円)
10月より4回目の価格改定実施 (200品目)

要因		3Q累計	1Q	2Q	3Q
23年3月期 3Q営業利益		91	37	22	32
コストアップ △63億円	主原料・副原料	△64	△29	△21	△15
	ユーティリティ	+1	△1	+0	+2
販売 +49億円	価格改定効果	+44	+15	+17	+12
	数量要因	+5	+3	+2	△0
ベンダー子会社		+21	+7	+11	+2
その他		△1	+1	△1	△0
24年3月期 3Q営業利益		96	33	30	33
前期差		+5	△4	+8	+0

	取り組み	実績								
食肉販売	○粗利益の改善 ・仕入れコスト上昇に対しての価格転嫁が浸透 ・相場と連動した納品条件への変更が進む [取り組み] ・食肉 E C 販売 ミートガイの取り組み強化 取扱商品の拡充 ・産地パック  食肉通販サイト「ミートガイ」	[3 Q 売上高前年比] <table><tr><th></th><th>前年同期比</th></tr><tr><td>牛肉</td><td>96%</td></tr><tr><td>豚肉</td><td>93%</td></tr><tr><td>鶏肉</td><td>108%</td></tr></table>		前年同期比	牛肉	96%	豚肉	93%	鶏肉	108%
	前年同期比									
牛肉	96%									
豚肉	93%									
鶏肉	108%									
養豚事業	・豚出荷頭数の拡大 ・宮城新農場 ⇒ 2 3 年夏出荷開始 出荷頭数は順調に推移  【山元農場（肥育農場）】 ・既存農場の生産性の向上、品質の向上 ・アニマルウェルフェアの取り組み O I E 指針に沿った自社基準の運用	[出荷頭数実績] <table><tr><th>年度</th><th>出荷頭数</th></tr><tr><td>22年度</td><td>44万頭</td></tr></table> [23年度 3 Q 累計出荷頭数] 前年比 106.2%	年度	出荷頭数	22年度	44万頭				
年度	出荷頭数									
22年度	44万頭									

外部環境

○飼料価格は前年の下

JA全農配合飼料価格（全国全畜種平均）

23年4月～6月	2,000円値下げ↓
23年7月～9月	2,000円値下げ↓
23年10月～12月	2,700円値下げ↓
24年1月～3月	2,800円値上げ↑

○国産豚肉相場は下期に入り下がっている

東京市場 豚上枝肉

23年3月574円/kg→9月695円/kg→12月551円/kg

東京市場 豚上枝肉

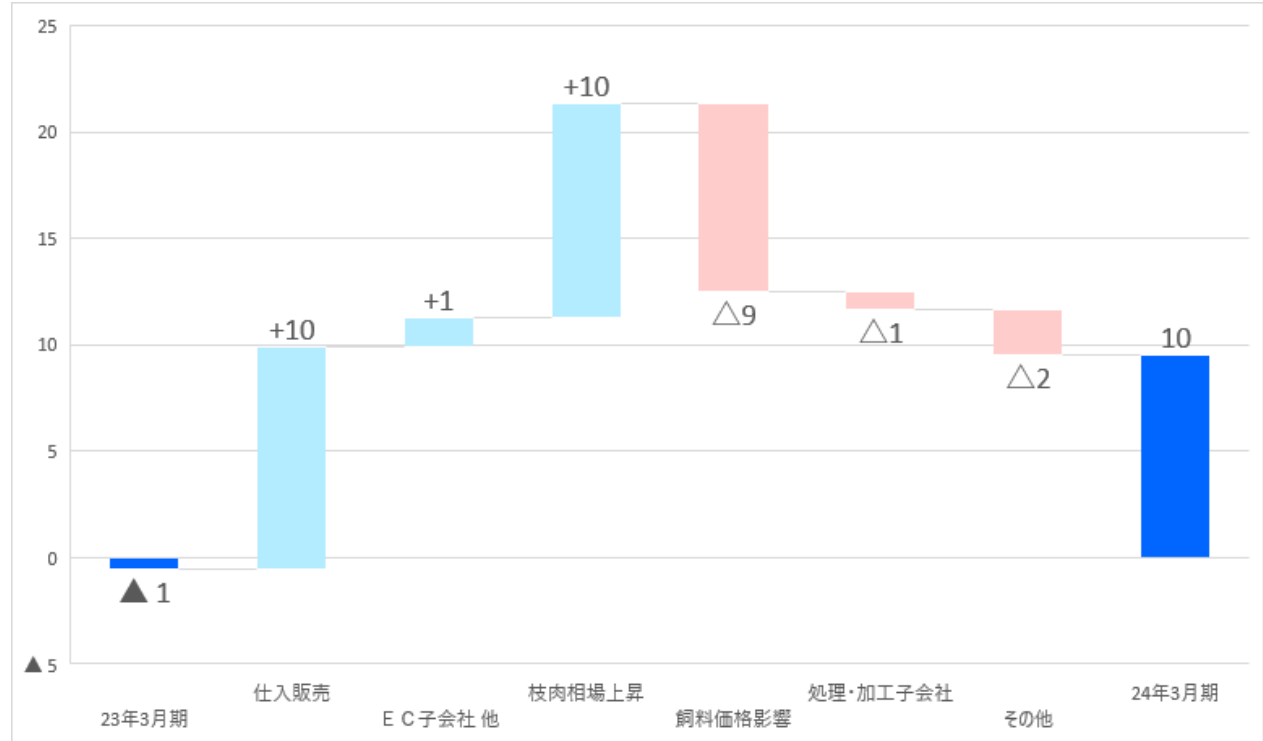
○輸入畜肉在庫は牛肉、豚肉が下期に入り、前年を下回っている。

[推定期末在庫] 出典：農畜産振興機構 t、%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
牛肉	147,784	148,317	148,065	146,616	148,038	143,424	137,851	125,976
豚肉	204,045	223,902	225,208	220,067	217,704	203,477	192,812	184,253
鶏肉	119,503	127,502	133,613	129,613	133,334	132,497	130,926	119,960
昨比	129.4	125.4	114.2	106.7	101.0	94.2	90.8	84.0
昨比	120.0	126.5	117.1	110.0	104.7	99.5	98.3	94.2
昨比	102.8	110.2	112.2	107.0	110.0	109.3	102.7	92.3

(億円 %)

	前期実績	2024年3月期		
		3Q累計	前期比	前期差
売上高	984	1,021	103.7	+36
営業利益	▲ 1	10	—	+10
営業利益率 (%)	—	0.9	—	—



○食肉販売 +11億円
相場と連動した取引への移行等で
収益改善

○養豚事業 △ 2億円
飼料価格は高い水準が継続
堅調だった相場が下期に入り下がる

要因		3Q累計
23年3月期3Q営業利益		▲ 1
販売 +11億円	仕入販売	+10
	E C 子会社 他	+1
養豚 △ 2億円	枝肉相場上昇	+10
	飼料価格影響	△ 9
	処理・加工子会社	△ 1
	その他	△ 2
24年3月期3Q営業利益		10
前期差		+10

1Q	2Q	3Q
▲ 2	▲ 0	1
+4	+2	+5
+0	+0	+1
+5	+4	+1
△ 3	△ 4	△ 2
△ 1	+0	△ 0
△ 1	+2	△ 3
3	3	3
+5	+3	+2

連結貸借対照表

(億円)

	23年3月期 期末	24年3月期 12月末	増減
流動資産	953	1,103	+150
現金及び預金	109	147	+39
受取手形及び売掛金	465	600	+135
たな卸資産	270	327	+58
預け金	70	3	△67
その他	40	25	△15
固定資産	1,346	1,412	+66
有形固定資産	1,023	998	△25
無形固定資産	73	119	+46
投資その他資産	250	295	+45
資産合計	2,299	2,515	+216

	23年3月期 期末	24年3月期 12月末	増減
負債合計	1,067	1,229	+162
流動負債	749	930	+182
固定負債	318	299	△19
株主資本合計	1,040	1,070	+30
資本金	79	79	±0
資本準備金	102	102	+0
利益剰余金	863	893	+29
自己株式	△4	△4	+0
その他包括利益合計	91	107	+15
非支配株主持ち分	100	109	+9
純資産合計	1,232	1,286	+54
負債純資産合計	2,299	2,515	+216

(億円 %)

	23年3月期 期末	24年3月期 12月末	増減
自己資本比率	49.2	46.8	△2.4

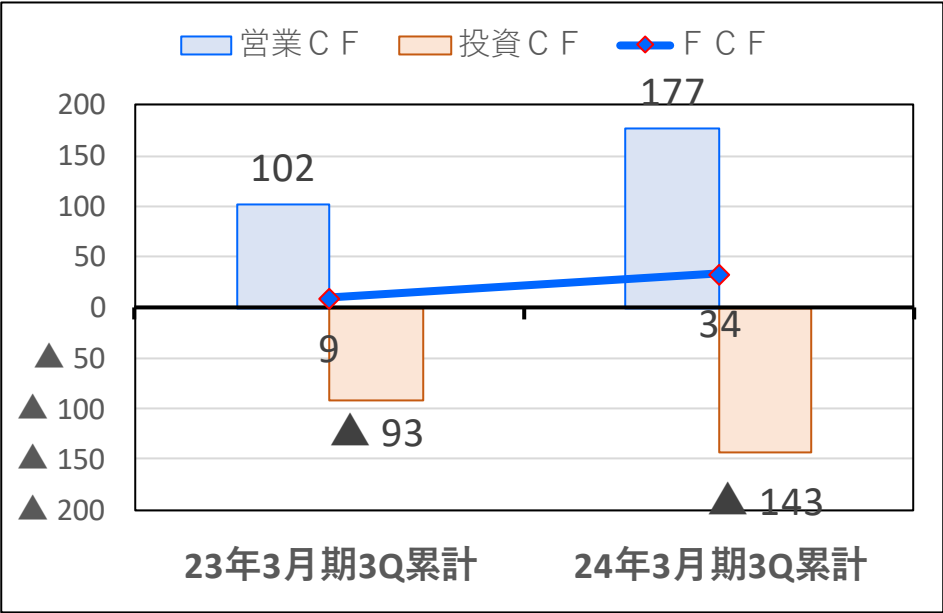
	23年3月期 期末	24年3月期 12月末	増減
有利子負債	254	226	△28
D/Eレシオ	0.22	0.19	△0.03
ネット有利子負債	75	75	+0

※有利子負債、D/Eレシオ、ネット有利子負債の増減「△」は減少

連結キャッシュフロー計算書

(億円)

	2023年3月期 3 Q累計	2024年3月期 3 Q累計	増減
①営業活動による キャッシュ・フロー	102	177	+75
税金等調整前四半期純利益	92	107	+15
減価償却費	80	84	+4
売上債権の増減額 「▲」は増加	▲ 142	▲ 135	+8
棚卸資産の増減額 「▲」は増加	▲ 77	▲ 58	+20
仕入債務の増減額 「▲」は減少	149	163	+14
その他	1	15	+14
②投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 93	▲ 143	△50
有形固定資産の支出	▲ 123	▲ 89	+35
無形固定資産の支出	▲ 18	▲ 37	△19
預け金	50	-	△50
その他	▲ 1	▲ 17	△16
③財務活動による キャッシュ・フロー	14	▲ 67	△81
④現金及び現金同等物の四半期末残高	186	109	△77
①+②フリーキャッシュフロー	9	34	+24



減価償却費及び設備投資

(億円)

	2023年3月期 3 Q累計	2024年3月期 3 Q累計	昨差	24年3月期 年間計画
減価償却費	80	84	+4	122
設備投資額	182	121	△61	230

24年3月期 連結通期業績予想



【連結下期見込、通期業績予想】 (億円 %)

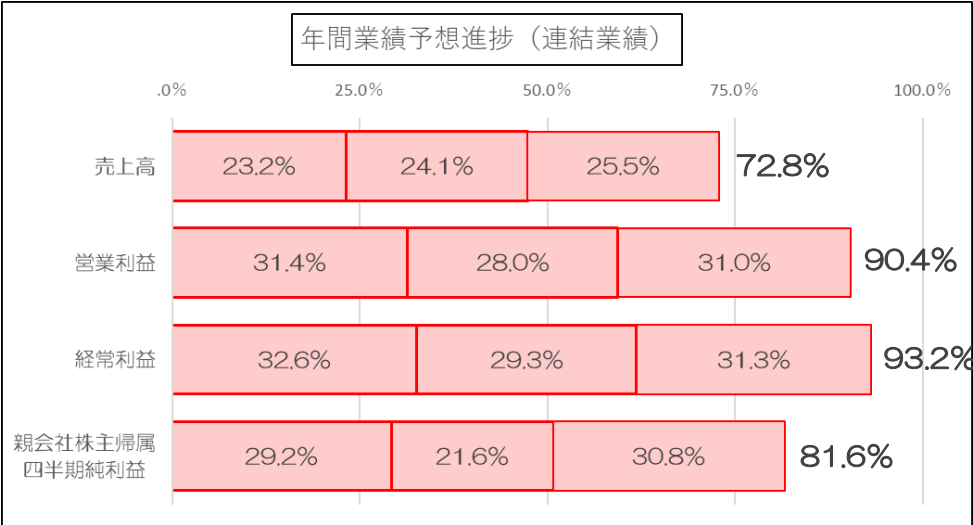
	前期実績				24年3月期			
	上期	3Q累計	4Q	通期	上期	3Q累計	4Q見込	当期予想
売上高	2,117	3,284	1,023	4,307	2,227	3,426	1,277	4,703
営業利益	55	88	9	97	68	104	11	115
経常利益	58	93	12	105	74	112	8	120
親会社株主帰属当期純利益	37	59	▲ 14	45	39	62	14	76
営業利益率 (%)	2.6	2.7	0.9	2.3	3.1	3.0	0.9	2.4

24年3月期通期業績予想⇒ 5 / 8 公表値から修正なし

前期：減損損失税後利益への影響額 ▲23億円

【連結業績】 (億円)

	2024年3月期			
	1Q	2Q	上期	3Q
売上高	1,093	1,135	2,227	1,198
営業利益	36	32	68	36
経常利益	39	35	74	38
親会社株主帰属 四半期純利益	22	16	39	23
営業利益率 (%)	3.3	2.8	3.1	3.0



24年3月期 セグメント別連結業績計画



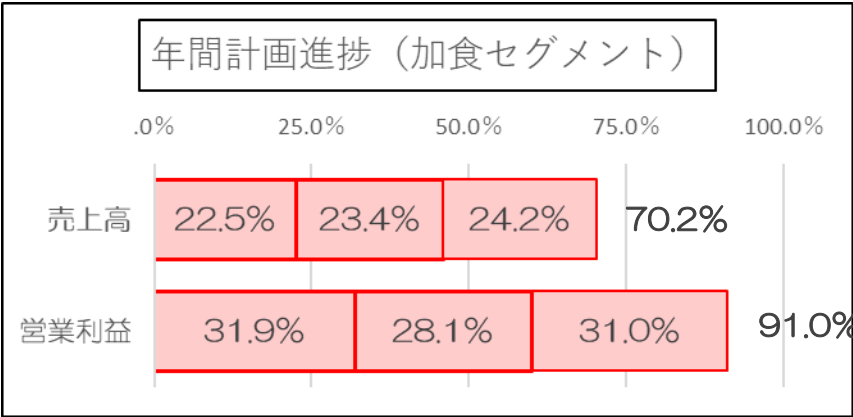
加工食品セグメント

(億円 %)

	前期実績				24年3月期			
	上期	3Q累計	4Q	通期	上期	3Q累計	4Q見込	通期計画
売上高	1,484	2,296	711	3,007	1,571	2,401	1,021	3,422
営業利益	59	91	11	102	63	96	9	105
営業利益率 (%)	4.0	4.0	1.5	3.4	4.0	4.0	0.9	3.1

(億円)

	2024年3月期			
	1Q	2Q	上期	3Q
売上高	771	800	1,571	830
営業利益	33	30	63	33
営業利益率 (%)	4.3	3.7	4.0	3.9



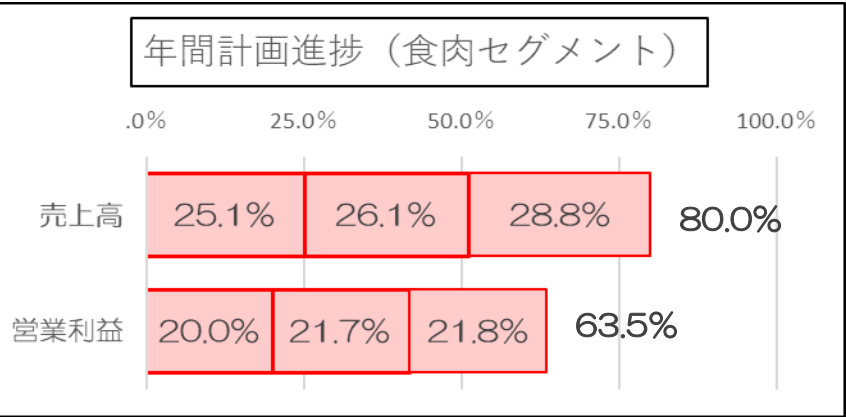
食肉セグメント

(億円 %)

	前期実績				24年3月期			
	上期	3Q累計	4Q	通期	上期	3Q累計	4Q見込	通期計画
売上高	630	984	312	1,296	653	1,021	254	1,275
営業利益	▲2	▲1	▲1	▲2	6	10	5	15
営業利益率 (%)	-	-	-	-	1.0	0.9	2.1	1.2

(億円)

	2024年3月期			
	1Q	2Q	上期	3Q
売上高	320	333	653	367
営業利益	3	3	6	3
営業利益率 (%)	0.9	1.0	1.0	0.9



プリマハムグループのサステナビリティ（下期以降）

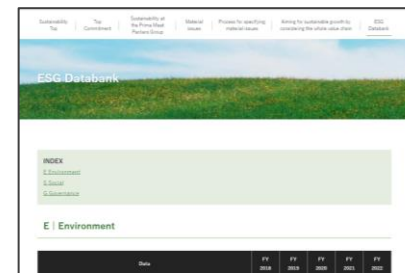
プリマハムグループ統合報告書2023

11月13日 英語版を開示（9月14日 日本語版開示済）



2023年12月 ESGデータ集 英語版ページを新設

ESGデータ集 英語版を当社ホームページサステナビリティページに新設



2024年1月 TCFD提言に基づく情報開示（2023年）

①2021年度、2022年度単体のScope3の温室効果ガス排出量を開示

②2022年度に特定した気候変動による主要なリスクと機会のうち、財務への影響大きいと評価した項目のシナリオ分析を実施

- ・低炭素・脱炭素技術の代替、革新
- ・原材料コストの上昇（容器包装）
- ・感染症の蔓延
- ・河川氾濫・沿岸氾濫による水害
- ・火力発電エネルギーから再生可能エネルギーのシフト



【参考】 連結損益計算書の推移（21年3月期～24年3月期第3四半期）

（億円）

	セグメント	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期	
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	3Q累計
売上高	加工食品事業	1,375	1,423	2,798	1,422	1,434	2,856	1,484	1,522	3,007	1,571	2,401
	食肉事業	669	709	1,378	677	669	1,347	630	665	1,296	653	1,021
	その他事業	2	3	5	2	2	5	3	3	5	3	4
	合 計	2,046	2,135	4,181	2,102	2,106	4,207	2,117	2,190	4,307	2,227	3,426
売上原価		1,760	1,842	3,602	1,827	1,853	3,680	1,871	1,959	3,830	1,968	3,030
売上総利益		286	293	580	275	252	527	246	232	478	259	396
販売管理費		175	190	365	191	180	371	191	189	380	191	292
営業利益		111	103	215	84	56	140	55	43	97	68	104
営業外損益		3	6	9	4	4	8	4	4	8	6	8
経常利益		115	110	224	89	60	149	58	47	105	74	112
特別損益		▲ 3	▲ 2	▲ 5	1	1	2	▲ 1	▲ 45	▲ 46	▲ 5	▲ 5
税金等調整前当期純利益		111	108	219	89	62	151	58	1	59	69	107
親会社株主に帰属する当期純利益		70	72	142	53	44	97	37	8	45	39	62
営業利益率（％）		5.4	4.8	5.1	4.0	2.7	3.3	2.6	1.9	2.3	3.1	3.0

【参考】商品別売上高の推移（21年3月期～24年3月期第3四半期）

（億円）

		2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期	
	セグメント	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	3Q累計
売上高	ハムソーセージ	481	493	974	491	488	979	510	529	1,039	559	857
	加工食品	315	350	665	336	338	674	364	368	731	387	595
	惣菜（ベンダー子会社）	487	510	997	514	508	1,021	506	510	1,016	535	805
	食 肉	745	760	1,505	746	752	1,498	722	759	1,481	728	1,139
	そ の 他	18	22	40	15	19	34	16	25	41	18	29
	合 計	2,046	2,135	4,181	2,102	2,106	4,207	2,117	2,190	4,307	2,227	3,426

【参考】ベンダー子会社（1社）

（億円）

	2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期			24年3月期	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	3Q累計
売上高	487	510	997	514	508	1,021	506	510	1,016	535	805
営業利益	20	17	36	16	5	21	6	7	13	24	30
営業利益率（%）	4.0	3.3	3.6	3.2	1.0	2.1	1.2	1.4	1.3	4.5	3.8

【参考】連結貸借対照表の推移（21年3月期～24年3月期第3四半期）



(億円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	12月末
流動資産	934	987	961	958	989	953	1,052	1,103
固定資産	1,129	1,158	1,213	1,259	1,308	1,346	1,395	1,412
総資産	2,063	2,145	2,173	2,217	2,296	2,299	2,448	2,515

流動負債	710	720	744	717	743	749	872	930
固定負債	288	278	260	275	306	318	308	299
負債合計	998	998	1,004	992	1,049	1,067	1,179	1,229
株主資本	910	972	992	1,028	1,042	1,040	1,056	1,070
その他の包括利益 累計額	51	65	60	91	97	91	105	107
非支配株主持分	104	111	118	107	109	100	107	109
純資産合計	1,064	1,148	1,170	1,226	1,248	1,232	1,268	1,286
負債純資産合計	2,063	2,145	2,173	2,217	2,296	2,299	2,448	2,515

自己資本	960	1,036	1,051	1,119	1,139	1,132	1,161	1,177
自己資本比率（％）	46.6%	48.3%	48.4%	50.5%	49.6%	49.2%	46.2%	46.8%

注 意 事 項

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断や仮定のものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。従って実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。

【お問合せ先】

〒140－8529

東京都品川区東品川4－12－2 品川シーサイドウエストタワー

プリマハム株式会社 総務・広報部

TEL：03－6386－1800

当社HPからメールでもお問い合わせが可能です。

[プリマハム | IR・投資家情報 | IRに関するお問い合わせ \(primaham.co.jp\)](https://primaham.co.jp)